

## 計画目標及び各保健事業の概要

### 【1】計画目標(第3期特定健康診査等実施計画)

	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	35年度 国目標
特定健康診査受診率目標	→					60%	60%
うち、保険者の取り組みによる達成目標 ※	→	40%	→	45%	→	50%	-
特定保健指導実施率目標	→					60%	60%
特定保健指導対象者の減少率目標	→					25%	25%

※ 国では、市町村国保において、計画期間の最終年度である平成35年度までに特定健康診査受診率60.0%、特定保健指導実施率60.0%、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上(平成20年度比)の達成を目標と定めています。

医療機関等関係者との連携強化や保健事業に係る財源確保等の課題に着実に対応しつつ、保険者としての取り組みのさらなる充実を図ることで実現しうる受診率を、本市における現実的な目標と位置づけます。

### 【2】保健事業の実施内容(第2期データヘルス計画) 主な取り組みのみ抜粋

取組	事業名	アウトプット	アウトカム (35年度目標値)
特定健康診査	特定健康診査未受診者に対するより効果的な受診勧奨通知	対象者への通知率 100%	特定健康診査受診率 60%
	出張型健診の実施	出張型健診実施回数 年3回/年	
	日曜日健診の定着化と予約の利便性の向上	日曜日健診受診人数 750人/年	
	人間ドック受診費用助成制度の拡充	助成人数 1,500人/年	
特定保健指導	日曜日健診における特定保健指導初回面接の実施	日曜日健診での初回面接実施率 50%	特定保健指導実施率 60%
	国の実施基準の緩和に基づく保健指導期間の短縮化	保健指導中断率 3%	
重症化予防	糖尿病性腎症の重症化予防	保健指導利用者数 20人/年	人工透析患者数減少率 5%
	非肥満(特定保健指導対象外)で高リスク者に対する医療機関への受診勧奨	受診確認率 30%	健診結果異常値放置者 10%減少
医療費適正化	ジェネリック医薬品利用促進事業	対象者への通知回数 3回/年	ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)80%
	重複・頻回受診訪問指導事業	対象者への指導実施率 50%	多剤処方・多剤内服者数 10%減少

# 枚方市国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画 第2期データヘルス計画 概要版

平成30年3月  
枚方市

### ＜両計画の位置づけ＞

#### 特定健康診査等実施計画とは

「高齢者の医療の確保に関する法律」第19条に基づき、6年ごとに医療保険者が策定する計画です。  
枚方市国民健康保険では、平成19年度に第1期計画、平成24年度に第2期計画を策定しました。  
第3期計画となる本計画では、平成30～35年度を計画期間として、特定健康診査・特定保健指導の実施内容や目標を定めます。

#### データヘルス計画とは

国の「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づき、国民健康保険者が策定する計画です。  
枚方市国民健康保険では、平成28年度に第1期計画を策定しました。  
第2期となる本計画では、平成30～35年度を計画期間として、レセプトデータと特定健康診査等の実績データの突合・分析結果を踏まえ、生活習慣病予防等に係る保健事業の実施内容を定めます。

### 枚方市国民健康保険 第3期特定健康診査等実施計画 第2期データヘルス計画

目標・期間等の整合を図るため、一体的に策定  
計画期間：平成30～35年度

# 枚方市国民健康保険の現状 - 両計画の共通事項 -

## 【1】被保険者数と年齢構成の推移

■図表1 国民健康保険被保険者数と高齢化率（65歳以上）の推移（平成20年度～28年度）



出典：厚生労働省「国民健康保険実態調査」より（各年9月30日現在）

→枚方市の国民健康保険被保険者の人口は、平成22年をピークに減少傾向にあります。一方で、高齢化率（65歳以上の割合）は増加傾向にあり、平成28年9月30日現在の高齢化率は44.5%となっています。

## 【2】医療費等の推移

■図表2 医療費等の推移（平成25年度～28年度）

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
A	被保険者数（月平均）	106,224人	104,172人	101,345人	97,034人	
B	レセプト件数 （内訳）	レセプト件数	1,104,551件	1,179,423件	1,187,740件	1,250,303件
		入院外	677,839件	716,092件	723,504件	762,567件
		入院	19,505件	20,349件	19,181件	20,629件
	調剤	407,207件	442,982件	445,055件	467,107件	
C	年間医療費（千円）	26,013,291	27,827,490	27,952,989	29,858,629	
D	患者数（月平均）	42,634人	44,120人	44,081人	45,633人	
C/A	被保険者一人あたり年間医療費	244,891円	267,130円	275,819円	307,714円	
D/A	有病率(%)	40.1%	42.4%	43.5%	47.0%	

出典：枚方市国民健康保険 平成25年3月～平成29年2月診療分の医科（入院外・入院）・調剤レセプトデータより

→平成28年度の年間医療費は、298億5,863万円になります。被保険者一人あたりの医療費は年々増加しており、平成28年度は年間30万7,714円となっています。  
→また、被保険者の高齢化が進む中で、レセプト件数・患者数も増加しており、被保険者数に占める患者数の割合「有病率」も年々増加しています。

## 【3】生活習慣病の状況

■図表3 医療費総額に占める生活習慣病医療費の割合（平成28年度）

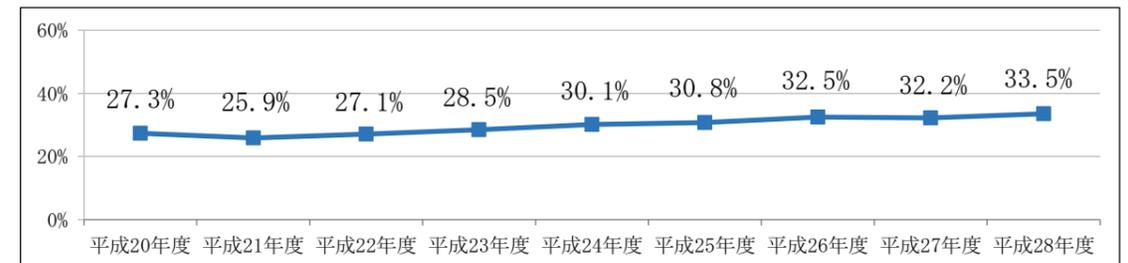


出典：枚方市国民健康保険 平成25年3月～平成29年2月診療分の医科（入院外・入院）・調剤レセプトデータより  
※疾病分類を行うため、電子レセプト以外のデータを反映していないことから、医療費総額は他統計と一致しません。

→平成28年度的生活習慣病医療費は、総額66億7,634万円であり、医療費全体の約22.4%を占めています。  
疾病別では、生活習慣病が重篤化した「腎不全」が最も高く、次いで「高血圧性疾患」、「糖尿病」、「脂質異常症」が上位となっています。

## 【4】特定健康診査受診率・特定保健指導実施率の推移

■図表4 特定健康診査受診率の推移（法定報告値）



■図表5 特定保健指導実施率の推移（法定報告値）



→特定健康診査受診率・特定保健指導実施率ともに国が定める目標（60%）には達していません。男女別では男性の方が低く、年代別では男女ともに40歳代と50歳代が低いことが課題となっています。